

■ミャンマー： 発電部門の分割・民営化を検討

電力省（MOEP）は2012年12月26日、電気事業改革の基本計画を2013年中に策定すると発表した。現在の電気事業体制は、発電部門を水力発電公社（HPGE）と電力公社（MEPE）、IPPが、送電部門をMEPEが、配電部門をヤンゴン配電公社（YESB）と地方配電公社（ESE）が担っている。改革について、卸電力市場を創設して発電部門に競争原理を導入する方針が打ち出されている。